



# DVI エクステンダー (4 ファイバー)

DVI-EX500

## ユーザーマニュアル



Version: V1.0



## 安全上のご注意

**DVI-EX500 Fiber Extender** は、安全にご使用いただく為に、他の電子機器等と同じく本製品をご使用の際にはマニュアルに記載された事項に注意していただく必要があります。

機器の破損や不具合を避ける為に、本ユーザーマニュアルの安全性に関する説明をご覧ください。

- ・本製品は、マニュアルの説明および本体のマーク通りにご使用ください。
- ・このマニュアルで説明する以外の作業や修理などはご自身では行わないでください。
- ・適度な換気と空調の整った環境以外の場所や、水の近くでは使用しないでください。
- ・本製品は、付属の電源アダプタや接続ケーブルを使用する設計になっています。

本製品をきれいにする際に、液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。また、クリーニングの前には必ず機器の電源を抜いてください。



### 変更履歴

版番号	発行日	変更内容
V1.0	2025/03/14(金)	初版発行

---

## 目次

1. 概要.....	3
2. 特徴.....	3
3. 梱包内容.....	3
4. 仕様.....	4
5. 接続例.....	4
6. セルフ EDID 変更手順.....	5
7. トラブルシューティング.....	6
8. ご注意ください.....	7

### 1. 概要

本製品は 4 本の LC マルチモード光ファイバーケーブルを使って DVI 信号を非圧縮伝送できる着脱式送受信モジュールです。光ファイバー接続端子は LC コネクタ、DVI 端子は DVI-D コネクタです。最大解像度(1920x1200@60Hz)の映像信号を最長 500m まで延長することができます。

### 2. 特徴

- 最大解像度 WUXGA(1920x1200@60Hz、Reduced Blanking)まで対応
- 4 本の LC マルチモード光ファイバーケーブルを使用
- 最長延長距離は 500m
- セルフ EDID データ保持機能を搭載
- レーザーは Class1 (FDA/CDRH/IEC60825-1)に適合
- RFI/EMI は FCC および CE 規格に対応
- 送信モジュール及び受信モジュールは各々電源アダプタを接続

### 3. 梱包内容

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| ● 送信(Transmitter)モジュール x 1 | ● 受信(Receiver)モジュール x 1 |
| ● DC5V 電源アダプタ x 2          | ● ユーザーマニュアル x 1         |

## 4. 仕様

仕様	
DVI 規格	DVI 1.0 準拠
HDCP 規格	非対応
帯域	165MHz / 4.95Gbps
対応解像度	1080p@60Hz, 1920x1200@60Hz (Reduced Blanking)
入出力映像端子	DVI-D (シングルリンク) 18+1 ピンコネクタ
入出力光ファイバー端子	LC コネクタ (マルチモード光ファイバーケーブル) x4 個
伝送距離	最長 500m
EDID	対応 (送信モジュール内にセルフ EDID データを保持)
電源	DC 5V / 1A, x2 個 (送受信モジュールに各々接続)
消費電力	最大 2.5 W (送受信モジュールの合計)
サイズ [W x D x H]	39mm x 69mm x 15mm
重量	190g (送受信モジュールの合計)
動作温度	-10°C ~ 50°C
保存温度	-25°C ~ 55°C
相対湿度	10 ~ 90% RH (結露無きこと)

## 5. 接続例



---

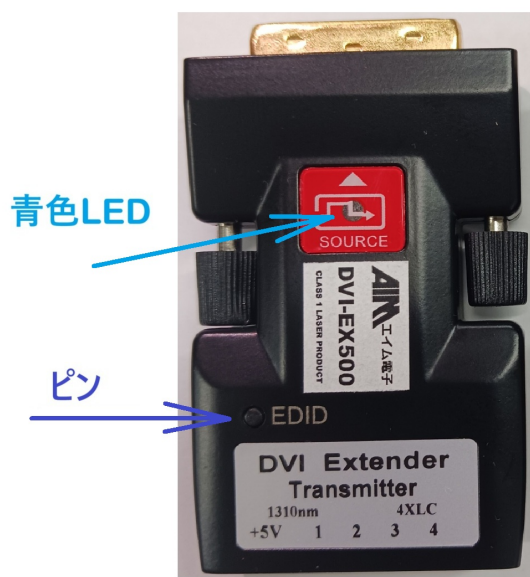
機器の接続手順を以下に説明します。

- ① 送信モジュール(Transmitter)に付属の電源アダプタを接続する。
- ② 接続するディスプレイの最大解像度が WUXGA(1920x1200@60Hz, Reduced Blanking)であることを確認する。WUXGA でない場合は「6. セルフ EDID 変更手順」を行って下さい。
- ③ 受信モジュール(Receiver)に付属の電源アダプタを接続する。
- ④ 送信モジュールと受信モジュールを 4 本の光ファイバーケーブル(LC コネクタ)で接続する。各ケーブルは送信モジュールと受信モジュールの同じ端子番号同士を接続する。
- ⑤ 送信モジュールを直接 PC 等のソース機器の DVI レセプタクル端子に接続する。
- ⑥ 受信モジュールを直接ディスプレイの DVI レセプタクル端子に接続する。

## 6. セルフ EDID 変更手順

送信モジュール(Transmitter)にはセルフ EDID データが保持されています。セルフ EDID の出荷時の設定値は 1920x1200@60Hz なので、それ以外のディスプレイを使用する場合は下記の手順に則って送信モジュール(Transmitter)内のセルフ EDID データを変更する必要があります。

- ① ディスプレイの電源を入れる。
- ② 送信モジュール(Transmitter)に付属の電源アダプタを接続する。
- ③ 送信モジュールをディスプレイの DVI 端子に接続する。
- ④ 細いピンを使って送信モジュール正面にある EDID ボタンを1回(約 1 秒間)押す。その後青色 LED が1回以上点滅すれば接続するディスプレイの EDID データが送信モジュールに正常に保持されたことになる。LED が点滅しない場合は失敗なので手順②から再度繰り返す。



- ⑤ ディスプレイから送信モジュールを取り外す。

## 7. トラブルシューティング

### 【ディスプレイが黒画面の場合】

- 送受信モジュールの電源アダプタが正常に接続されていてモジュールの裏面(シリアルナンバーが貼付されている側)の赤色 LED が点灯していることをご確認ください。
- セルフ EDID 変更手順が正常に完了したことをご確認ください。
- 受信モジュールがディスプレイに接続されており、送信モジュールがソース機器に接続されていることをご確認ください。
- ディスプレイおよびソース機器の電源が正常に入っていることをご確認ください。
- 送受信モジュールの DVI コネクタを抜き差しして下さい。また電源アダプタのプラグを抜いた後数秒間待って差しして下さい。

### 【ディスプレイの画面にノイズが出る場合】

- PC などのソース機器の出力解像度が正しく設定されていることをご確認ください。

- 
- 解像度が WUXGA(1920x1200@60Hz, Reduced Blanking)以下で設定されていることをご確認ください。
  - 送受信モジュールの DVI コネクタを抜き差しして下さい。また電源アダプタのプラグを抜いた後数秒間待って差しして下さい。

## 8. ご注意ください

- 本製品の電源アダプタを他の製品に使用、もしくは本製品に付属以外の電源アダプタを使用しないでください。
- 濡れた手で本製品の接続や取り外しを行わないでください。
- 本製品にコネクタを抜き差しする場合には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。  
光ケーブルを引っ張ったり、無理な力を加えると破損や故障の原因になります。
- 高温、多湿な場所での使用はしないでください。
- 本製品を分解したり加工したりしないでください。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、機器の故障につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。
- 接続光ケーブルは付属しておりませんので、別売りの弊社製光ケーブルをお買い求めください。

## 保証書

正常なご使用状態で故障した場合には、この保証書に記載された期間・条件のもとで、交換または修理等をいたしますので、ご購入いただいた販売店までご相談ください。

- ・必ずこちらの保証書に記載してご依頼をお願いいたします。
- ・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

エイム電子株式会社  
〒252-0327 神奈川県相模原市南区磯部1353  
TEL: 046-253-6299/4902 FAX: 046-256-5851

お名前	フリガナ
ご住所	〒    TEL: (     )     -

製品名	DVI エクステンダー (4ファイバー) <b>DVI-EX500</b>
製品 シリアル番号	本体底面に記載されているシリアルナンバーをご確認ください。
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年            月            日
販売店様 店名	